

Medical Management Specialist MMS NEWS

2011 8/1 8・9月号

発行/一般社団法人 日本医療経営実践協会 (JMMPA) 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F 編集/日本医療企画 毎月1日発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.jmmpa.jp/

32名が合格! 第1回「医療経営士2級」資格認定試験合格者 一挙掲載!

質問の内容/①受験対策(受験を通して学んだこと)、②「医療経営士2級」として、今後どのようなこと(医療経営において)に取り組みたいか、③「医療経営士2級」として、今後どのようなバックアップを、日本医療経営実践協会に望んでいるか(掲載は五十音順)

度な病院経営に役立つ経営技術を探求・学習できると思う。

②医療専門職を中心に、多分野多職種で構成される「医療経営士」のネットワークは、病院組織や医療関連業界の縮図であり、そこそが真の魅力といえる。その活用により高度な病院経営に役立つ経営技術を探求・学習



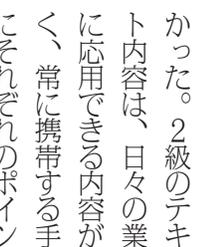
③岡本 正 弁護士/医療経営士3級



②稲葉明日香 医療法人社団友愛会岩砂病院 法人 事務局/医療経営士3級



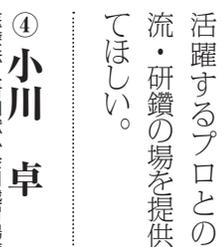
①井形繁雄 Anexel R&D株式会社 代表取締役/医療経営士3級



④小川 卓 医療法人財団献心会川越胃腸病院 総務部長/医療経営士3級



⑤加來武宜 医療経営士3級



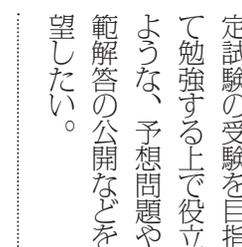
⑦坂田 博 第二三共株式会社 学術政策部 主管/医療経営士3級

①半年前から毎日1時間を目安に勉強に取り組んだ。実務に結びつけながら学べたので、思ったほど苦にならなかった。2級のテキスト内容は、日々の業務に応用できる内容が多く、常に携帯する手帳にそれぞれのポイントを書き写した。特に【一般講座】第2巻「経営理念・ビジョン/経営戦略」と【専門講座】第5巻「経営手法の進化と多様化」共に鐘江康一郎氏執筆)は経営の知恵満載の好著であり、そこに書かれている「問題解決の手順」はコピーして机の前に貼り、日々参照している。

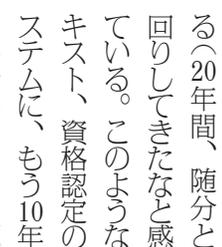
②資格取得などをきっかけにして、これまでの現場体験の積み重ねだけでは身につけな



⑤加來武宜 医療経営士3級



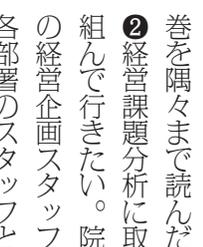
⑦坂田 博 第二三共株式会社 学術政策部 主管/医療経営士3級



⑥川元 功 香川県立中央病院 事務局総務企画課主任/医療経営士3級

①3月頃より、初級・中級のテキストを中心に学習。マネジメントやファイナンス、アカウンティングについては、理解を深めるため、市販のビジネス書等も利用した。

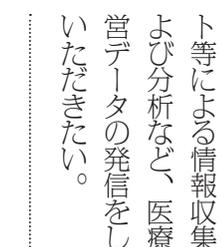
②職業上、直接、医療経営に携わることはないが、2級資格取得を通じて得た知識でサポートできればと考えている。



⑥川元 功 香川県立中央病院 事務局総務企画課主任/医療経営士3級



⑦坂田 博 第二三共株式会社 学術政策部 主管/医療経営士3級



⑥川元 功 香川県立中央病院 事務局総務企画課主任/医療経営士3級

①通勤電車の中や出張

②2カ月半をかけ、テキスト内容を当院の現状に置き換え、頭の中でイメージしながら全巻を隅々まで読んだ。

②経営課題分析に取り組んで行きたい。院内の経営企画スタッフや各部署のスタッフと協力しながら分析を進め、改善につなげたい。

③実践力向上を目指す研究会の開催など、医療現場で力を発揮するための土台づくりの場を提供してほしい。

を希望したい。また、医療機関へのアンケート等による情報収集および分析など、医療経営データの発信をしていただきたい。

2011年 9月9日(金) 受験エントリー締切!

第2回「医療経営士2級」資格認定試験

第4回「医療経営士3級」資格認定試験

Table with 2 columns: Item (試験日, 時間, 試験時間, 試験会場, 主催, お申し込み) and Value (10月30日(日), 13:00 ~, 80分/13,000円, etc.)

Table with 2 columns: Item (試験日, 時間, 試験時間, 試験会場, 主催, お申し込み) and Value (10月30日(日), 10:15 ~, 80分/8,400円, etc.)

中の移動時間を利用しながら、6カ月ほどを費やし、2回以上テキストを読み直し、理解を深めた。

②「医療経営士」資格を社内外に紹介しながら、「医療経営(士)の理解し、マネジメントを実践すること」が今後の医療の発展にとって重要であること広めていきたい(現在のところ、社内3級資格認定試験の合格者は6人)。

③具体的な事例を通じて、医療経営士の存在価値を示してほしい。



⑧ 佐藤太輝
株式会社メテカル・ステージキャリアフランチー/医療経営士3級

①試験範囲が広いため、繰り返しテキストを読み直し、また日々の業務を通じ復習することを心がけた。

②採用支援を通じた経営全般のコンサルティングができるようになっていきたい。

③医療をより良いものにするためには、周辺

業界も学ぶべきことは多くあり、学習機会として必要な資格であると思う。本資格を普及し、多くの方が学べる仕組みの構築を望む。



⑨ 里内陽子
株式会社メテカル・ステージキャリアフランチー/医療経営士3級

①できるだけ何度もテキストを読み返すことを心がけた。重要箇所にはラインを引き、覚えるべき箇所はノートに書いて理解を深めた。

②今回学んだことは、医療の知識だけではなく一人の人間としても自分を成長させてくれたと思う。今後も継続して学び続けていきたい。

③本資格を多くの方々を知ってもらいたいので資格取得者の役割も出てくるのではないかと



⑩ 塩貝 誠
株式会社メテカル・ステージキャリアフランチー/医療経営士3級

①テキスト全冊を4回

読み返した。また、当社の研修担当として、半年前から各巻の小テキストを作成し、毎週2、3度全社員に回覧させた。

②県の医療計画、機能・科目(業務)のコストパフォーマンスなどの面から医療機関と情報交換し、医師に対して有用な情報提供を図ってきたい。

③曖昧模糊とした「医療経営」を形あるものにするべく、実践モデルを示し、日本の医療に資する団体・資格になっていくことを希望する。



⑪ 鳴原哲郎
医療法人永光会 事務局長/医療経営士3級

①学んだことを現場での実践に活かすことを想定し、各テキストを原則3回以上読んだ。2カ月前より馴染みの少ないマーケティングなどを重点的に読み込み、ポイントを暗記。

②自己研鑽とともに部下の育成に注力していきたい。また、所属す

る医療学会などでも医療経営士的な視点で発表したい。

③医療の特殊性に合わせ、金融や医薬品、医療材料メーカー、マスコミなどを講師に招いての講習会開催も検討してほしい。



⑫ 鈴木友紀夫
株式会社メテカル・ステージキャリアフランチー/医療経営士3級

①テキスト全冊を通読し、疑問点や理解しきれなかった箇所を、再度勉強した。

②医師の獲得・人事は経営に直結する重要事項であり、経営方針とフィットする医師の採用支援、また転院を希望する医師が活躍できるための環境作りをしていきたい。

③今後、2級資格取得を志す人を増やすためには、ステータス向上が重要。

テキスト内容に重複がいくつも見られるので、受験者を増やすためにも学びやすさを追求してほしい。

⑬ 須田瑞穂
医療法人人生仁会須田病院 総務課/医療経営士3級



①3級試験終了後すぐに2級の学習を開始。最初はスピードを重視して全19冊すべてを通読し、再度じっくり考えながら学習を進めた。

②自分が得たものを業務に反映し、広い視野を持って、病院という組織を理解した仕事をしていきたい。特に当法人の経営状況を改善するため、学習内容を取り入れながら、経営陣の意思決定のサポートに尽力していきたい。

③様々な病院での改革や改善の具体的事例についての情報を集め、広く共有したい。

⑭ 住田敏孝
茅ヶ崎徳洲会総合病院 事務部長/医療経営士3級



⑮ 田島義彦
金融機関勤務/医療経営士3級

①2〜3週間をかけ、

電子書籍の予想問題などに取り組み、解説のみでは理解できない部分はインターネット等で内容を確認した。

②まずは、自社内に向けて、金融機関として「医療」という社会資源に対して、どのように寄与(貢献)ができるのかを訴え続けたい。

③勉強会の開催や議論に値する(だろう)テーマの投げかけ等により、医療経営士をはじめ医療経営に関わる人に対する自意識醸成を支援してほしい。



⑯ 多田道之
埼玉県庁 保健医療部主査/医療経営士3級

①約2カ月前から、1日1時間ほど、テキストを熟読した。

②現在は保健所に勤務しているため、病院訪問時に、管理方法について経営の視点から見たい。

③医療経営の専門家にふさわしい資格であることが認知されるよう支援(質向上のための研修の実施、自治体な

ど公的機関に医療経営士の認知度を高める、病院幹部の公募の際に医療経営士取得が要件の1つとなるように働きかける)してほしい。

⑰ 都築由美
米田公認会計士/医療経営士3級

①学習期間は約1カ月。『医療経営士DVD』(日本医療企画)全巻を視聴し、確認すべき箇所はテキストを精読。集中的に1日10時間ほどとった日もある。

②これまでの企業のM&A業務の経験に医療経営士の知識をプラスし、病院の事業承継やガバナンス、買収後のPMI(経営統合)等に携わってきたい。

③テーマを決めての分科会開催を希望する。また、医療機関に勤務していない立場としては、医療機関勤務者との交流の機会を多く設けていただきたい。



⑱ 寺本英徳
医療法人社団一葉会佐用共立病院 総務課事務局長/医療経営士3級

①テキストの学習を一

通り終了したうえで、「直前ポイント整理講座(日本医療企画)」に参加し、試験までの期間は講座資料、ネット配信の予想問題により要点の確認を行なった。

②医療、介護、検診、地域連携といった、総合的な経営方針の策定に取り組みたい。

③グループワークキング、ケーススタディによる経営方針策定の実践研修および経営に関する説明力、会話力の指導など研修の開催を希望したい。



⑲ 遠山千秋
市立大町総合病院 庶務課経理係主任/医療経営士3級

①4月からの2カ月間。『医療経営士DVD』(日本医療企画)を観て、教科書を通読し、

◎医療経営士 対応DVD◎

(3級試験) 全8巻
税込定価 20,000円

(2級試験) 全19巻
税込特別頒布価格 47,000円

●お問合先: 日本医療企画
☎03-3256-2861

「直前ポイント整理講座」(日本医療企画)に参加し、再度DVDを観て、講座の資料、予想問題に取り組んだ。

②「医療経営士2級」資格取得に向けて学んだ内容を業務に活かし、経営企画業務に邁進していきたい。

③医療経営士のロイヤルティの確立等、取得のインセンティブになりうる「医療経営士」の認知度や地位向上に向けての取り組みをお願いしたい。



②0 富樫由希夫
医療法人新潟勤労者医療協会 理事長(常務理事)

①3級資格を取得していないため、3級相当分野の対策も必要であり、初級・中級のテキスト合わせて27巻を学習した。

②チーム医療における事務職の役割への期待の高まりを感じている。全体の方向性の明確化を支援し、相互理解を進め、さらなるモチベーションアップにつながる役割を担って

いきたい。

③医療経営士認定取得者が医療に関わる多くの場で発言力が増すように、医療経営士の社会的認知度を上げる活動や、情勢に見合った情報提供をお願いしたい。



②1 長沼信治
医療法人社団小羊会 理事長 / 医療経営士3級

①テキスト19冊を通読し、試験前日には出題が予想される部分を読み直した。

②当法人本部では、診療所8箇所のほか、介護事業所など計24箇所を約20名の専任スタッフで経営管理をしている。今後の事業所単位の運営を想定すると、経営感覚をもつ人材の育成が必須。本協会の資格取得後の継続研修制度を活用したい。一般職員には3級取得、経営管理者層には2級資格を取得させる予定。

③医療経営人材の研修の場を常設してほしい。

③研修にはできるだけ参加したいので、企画をお願いしたい。

また、「外の世界を知る」ために多くの他法人の方々と交流したい。



②2 西澤延宏
佐久総合病院 副院長 / 医療経営士3級



②3 畑中久明
社会医療法人社団厚生会 法人事務局専務理事 / 医療経営士3級

①G・Wに集中的に学習した。医療情報技師の資格、当院で取り組んだ病院機能評価受審やプライバシーマーク取得の準備、会計分野の内部認定試験などの実務経験がテキストの内容の理解に大いに役立った。

②当院では、事務管理体系職種においても後継者対策が課題。医療経営の担い手の育成プログラム内容の充実化に学習成果を活かしたい。

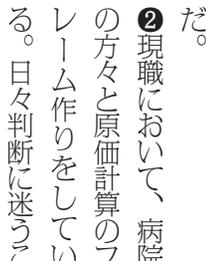
①学習期間は約1カ月。テキストを3回ほど通読して試験に臨んだ。

②現職において、病院の方々と原価計算のフレーム作りをしている。日々判断に迷うことも多いが、学習した内容を現場に落とし込み、に活かして初めて価値が出ると思う。

③医療経営に関心のある人をつなぐ支援をしてほしい。本協会関東支部研究会に参加しているが、他業界との交流に学ぶことは多い。



②4 古石至章
株式会社ホキメディカル / 医療経営士3級



②5 星多絵子
東日本税理士法人 中小企業診断士 / 医療経営士3級

①「直前ポイント整理講座」(日本医療企画)を受講。配布されたポイントレジュメを繰り返し勉強した。

②今後は医療だけでなく、介護・福祉・コミュニケーションビジネスを含めた「地域包括ケアシステム」、および厚生労働省が提唱している「医療生活産業の構築」などに何らかの助力が

①「医療経営士3級」資格認定試験を受験したので、その延長線上に2級試験に取り組んだ。

②試験対策として特別なことはせず、テキストを熟読することに重点を置いた。

③テキストシリーズで学んだ医療経営およびマネジメントの知識を日々の仕事に活かしていきたい。

④協会ネットワークを通じて生きた情報が入るような仕組みがあればありがたい。

ながらテキストの読み込みで何とかなったというのが正直なところ。

②広く複合的な視野で、真剣に医療に取り組む方々をサポートしたい。

③インターネットでは検索できない「暗黙知」(特に、それぞれの病院の持ち味や工夫などについて)を交換できる機会を作してほしい。

できればと考えている。

③医療経営に関する最新の情報、特に官公庁の統計等の情報を整理したもの、および試験には出なくても実務に必要な情報(税務)等を補充する講座、またはネット上で共有できる環境を整えていただきたい。

第2回「医療経営士2級」資格認定試験 直前ポイント整理講座のご案内

第1回2級試験、当講座受講生の合格率25%! 4人に1人が合格しました。(※当社調べによる)

■合格率17%の難関試験に向け、2日間のポイント整理で合格へ
広範囲にわたる試験テーマを2日間集中で、「重要ポイント」を重点的に学習して、合格を目指しましょう。各分野の受講も可能です。講師は医療機関の経営部門での勤務経験のある『医療経営士テキストシリーズ』の執筆者が務めます。

時限	時間	主な講義内容(テーマ)	主な講義内容(テーマ)
1	9:30~11:00 (90分)	1日(土) 第1分野(一般講座) ①医療経営概論 ②経営理念・ビジョン/経営戦略 ③医療マーケティングと地域医療 ④医療ITシステム ⑤組織管理/組織改革 ⑥人的資源管理 ⑦事務管理/物品管理 ⑧財務・会計 ⑨資金調達 ⑩医療法務/医療の安全管理	2日(日) 第2分野(専門講座) ①診療報酬制度 ②広報・広告/ブランディング ③部門別管理 ④医療・介護の連携 ⑤経営手法の進化と多様化 ⑥創造するリーダーシップとチーム医療 ⑦業務改革 ⑧チーム力と現場力 ⑨医療サービスの多様化と実践
2	11:10~12:40 (90分)		
3	13:25~14:55 (90分)		
4	15:05~16:35 (90分)		

主催：(株)日本医療企画
講師：井上貴裕氏 病院経営ストラテジスト
開催日：第1分野 平成23年10月1日(土) 第2分野 平成23年10月2日(日)
場所：エッサム本社ビルグリーンホール (http://www.essam.co.jp/honsya/hall/access.html) 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-26-3
最寄駅：JR神田駅・東京メトロ銀座線神田駅 徒歩3分
第1分野、第2分野いずれか受講
各講座 30,000円(税込・「要点ポイントオリジナルレジュメ」代込)
受講料：第1分野、第2分野両日受講 54,000円(税込・「要点ポイントオリジナルレジュメ」代込)
※日本医療経営実践協会「正会員」割引有 ※団体参加割引有
教材：日本医療企画発行『医療経営士テキスト中級』を教材として使用します。
教材は事前にご用意ください。詳しくはお問い合わせください。

日本医療企画教育事業本部
TEL.03-3256-2863 FAX.03-3256-2809
担当：三浦/鈴木

リレー連載 医療経営士として押さえておくべき最新「医療経営」情報

第8回

大震災を機に高まる BCP 策定の必要性

東日本大震災発生後、その必要性に注目が集まっているBCP。ライフラインの1つに位置づけられる医療機関においては社会的責任として策定すべき、との意見も多く聞かれるが、実際に策定している医療機関は数少ない。そこで、医療経営士テキストシリーズにて「医療ガバナンス—医療機関のガバナンス構築を目指して—」を執筆した西武文理大学サービス経営学部健康福祉マネジメント学科の内田亨准教授に、今回から2回にわたり、BCPと医療ガバナンスの関係、病院トップの取り組み方について解説してもらう。



今月の講師 **内田 亨** 氏
西武文理大学 サービス経営学部 健康福祉マネジメント学科 准教授

「9・11事件」を発端に、BCPが注目されるようになった。BCPの策定には、一般的に時間や資金の投入がある程度必要となるため、主として経営に余裕のある中堅企業や株主に對して一定の説明責任がある公開企業が取り組んできたという

このような非常事態が発生しても、企業が事業を継続する手だてを事前に準備するということは、もはや社会的責任と言っても過言ではない。

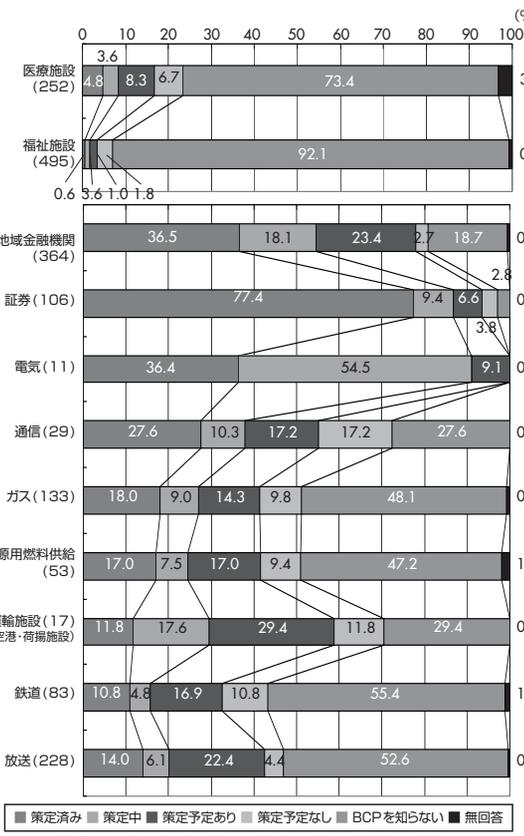
社会的責任として 病院にも必要なBCP

社会全体が高度化する現代において、企業や官公庁などの組織が、自然災害や新型インフルエンザなどが発生した際にも、その主要業務の継続を可能とするために「事業継続性」という考え方が登場した*。この事業継続のための計画が、Business Continuity Plan: BCP(事業継続計画。以下、BCP)と呼ばれる。

産業界では、2001年に米国で起こった「9・11事件」を発端に、BCPが注目されるようになった。BCPの策定には、一般的に時間や資金の投入がある程度必要となるため、主として経営に余裕のある中堅企業や株主に對して一定の説明責任がある公開企業が取り組んできたという

うちだ・とおる ●1985年、中央大学文学部卒業。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科修士課程修了、経営学修士(MBA)。ライオン株式会社、日本ロシユ株式会社、リヨン経営大学非常勤講師、早稲田大学経営品質研究所客員研究員を経て現職。主な研究テーマは、フランスの大学病院の経営、組織間マネジメント、日仏経営比較など。

図 事業分野別事業継続計画(BCP)の策定状況
【単数回答、n=1,988、対象：全法人】



内閣府のBCPに関する調査によれば、「事業分野別策定状況」において、BCP策定済みの医療施設は4・8%にすぎず、他のライフラインであるガス(18・0%)、非常電源用燃料供給(17・0%)に比べて遅れている(図)。

さらに、「BCPを知らない法人が7割を超える」として、内閣府は医療施設におけるBCPの認識の甘さを指摘している。

その原因はどこにあるのだろうか？ それは、医療ガバナンスに対する取り組みの遅れがあることも一因かもしれない。病院経営の「舵取り」は、常日頃、組織的運営を心がけ、計画的に取り組んでいる必要がある。そのためキーワードの一つに、「医療ガバナンス」がある。

今月のテキスト

医療ガバナンス
医療機関のガバナンス構築を目指して

医療経営士テキスト 上級・5巻 「医療ガバナンス」
— 医療機関のガバナンス構築を目指して —

編著者代表：内田 亨
体裁：B5判・72頁
定価：3,150円 (本体3,000円+税5%)

第4回 「医療経営士3級」資格認定試験 直前模擬試験&ポイント整理講座 のご案内

日本医療企画教育事業本部
TEL.03-3256-2863 FAX.03-3256-2809
担当：三浦 / 鈴木

1日集中でポイントを整理し、一発合格を目指しましょう!

10月30日実施の第4回「医療経営士3級」資格認定試験に向けて直前ポイント整理講座を開催します。講師が自ら作成した模擬試験により、問題に慣れ、解力を養い、解説講義により出題範囲の「重要ポイント」を重点的に学習します。

主催：(株)日本医療企画
講師：長英一郎氏 東日本税理士法人 副社長/医療経営士3級資格認定試験合格者
日時：平成23年10月15日(日)
定員：100名
場所：エッサム神田ホール 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2
最寄駅：JR神田駅・東京メトロ銀座線神田駅 徒歩1分
受講料：21,000円(税込)※テキスト代別
教材：『医療経営士初級テキスト』(事前にご用意をお願いいたします)

講座内容
「医療経営士3級」資格認定試験出題範囲を全体で6時間に凝縮し、重要ポイントを集中的に講義します。

時限	時間	主な内容	時間
1	9:30-10:10	「医療経営士」取得の意味と3級試験のポイント	40分
2	10:10-11:30	模擬試験50問に挑戦	80分
3	12:15-14:15	模擬試験解答・解説	120分
4	14:30-16:40	「医療経営士3級(初級)」押さえておきたい重要ポイント	120分

※内容、会場は都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。